

秋の七日市日まつり



9月27日(日)

8時～15時 中町通り

四百年以上の歴史を持つ大館の市日は、毎月七のつく日に開かれ、古くから親しまれています。昨年秋からは、春と秋の各一回を市日まつりとして行っています。今回の開催は今年の春と合わせて三回目となります。

当日、中町通りは歩行者天国となり、約八十の露店が立ち並びます。店先には地元で採れた新鮮な秋の野菜や山菜など、特産品がたくさん。そのほか、うまいもの屋台とフリーマーケット、各種イベントが開かれます。

お問い合わせは
観光物産課
☎49-3111 (内線283)

くらしの安心は福祉から
大館市ふくし祭り

とき・10月4日(日)
10時～15時

会場
桂城公園、市民体育館

催し
バザー、食堂、ちびっこ広場、手話広場、施設利用者の作品展示、各種団体の活動紹介、体験広場

※そのほか、総合福祉センターでは、リハビリ用の器具の展示やデイサービスについての相談を行います。

お問い合わせは
社会福祉協議会 ☎42-8101

ゆずりあい あなたの心の みせどころ

交通安全市民大会

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が展開されます。

市では、皆さんの交通安全を願って「交通安全市民大会」を開催します。お問い合わせのうえ参加ください。

とき・9月23日(水) ところ・長木川市民広場
(雨の場合は中央公民館)

イベント

- 7時30分 ゲートボール大会
- 9時 看板かかしコンクール
- 9時30分 ミニ警官仮装記念写真撮影、運転適正診断、綱引き大会
- 10時 交通安全クイズ大会
- 10時30分 プラスバンド演奏
- 11時 交通安全誓いの火点火、式典
- 11時50分 市民パレード

お問い合わせは

生活環境課 ☎49-3111 (内線247)

市長リポート

No.167



情報力の強化で
二次災害を防ぐ

八月下旬の前線の停滞による大雨は、東日本を中心に大きな被害をもたらしました。このような被災地の様子を目にするたびに、あらためて大館市の防災体制を強化しなければいけないと感じているところです。

先の阪神・淡路大震災のときの教訓として、災害時に混乱を防ぎ、速やかな対策を講ずるためには、何よりも情報が重要だということがわかりました。これまで大館市では、防災対策として、停電や電話線が遮断したときにも利用できる防災行政無線システムの整備を行ってきました。そして現在では、市内各公民館と市のほとんどの公用車への無線の備え付けを終えています。災害が発生した際に、公用車を「移動情報局」とすることで、リアルタイムで災害現場の状況を各所へ伝達することができます。また、住民の避難場所にもなっている各公民館では「情報の伝達基地」として、各無線局から集まった正確な情報を住民の皆さんに提供できます。

それに加えて、市と市内すべての郵便局との間で、災害が起きたときにお互いに協力しあうという内容の災害協定に、九月一日の防災の日を調印したところです。これによって、郵便局員のもつ非常にきめ細かな地域情報が被災の情報収集に役立つことになるでしょう。また、郵便局の持つ多くの自動車、自転車、オートバイを利用し、物資の搬送などでその機動力を発揮していただけます。即戦力となるこれらの協力は私たちにあって本当に心強いものです。

市民の生命と財産を守ることが行政の最も重要な役割の一つです。そして、災害はいつ、どのような状況で起きるかわかりません。災害への対策として、不測の事態に対応できるよう、万全の防災体制を整えていきたい思います。

小畑 元